

2学期期末テスト範囲表

令和5年度 岡崎市立常磐中学校 第3学年学習部

★各教科の出題範囲と学習のポイント・提出物（提出日）は以下のとおりです。

月日	教科	範囲	学習のポイント	提出物・提出日
11月16日(木)	①国語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p119～121、124～129、p144～153 国語のワーク p80～87、89～101 振興会プリント ⑦ ⑧ 級別漢字 p63⑳～p89㉑ 漢字スキル ⑭ ～ ⑰ <p>★実力問題あり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の音読をしておくこと。 読み取り問題については、国語のワークや振興会プリントの問題に何度も取り組んでコツをつかんでおくこと。 古文は基本的な知識をおさえておくこと。 文法(用言の活用、助詞、助動詞)の復習もしておくこと。 	<ul style="list-style-type: none"> 国語のワーク 授業ノート 漢字スキル(別冊も含める) 未提出の授業の振り返りプリント 事後チェックのプリント *教科係が名簿順に並べて回収し、職員室前のロッカー上に提出。
	②音楽	<ul style="list-style-type: none"> 音楽鑑賞「日本の民謡」 岡崎市立常磐中学校校歌 常磐のみどりと共に 合唱コンクール(各学級で歌った曲) 教科書 2・3下 P97音楽の約束「速度に関するもの」「反復の仕方に関するもの」 	<ul style="list-style-type: none"> ※音楽鑑賞は放送問題を実施します。 音楽鑑賞は授業プリントを中心に勉強を。 合唱曲については曲名・作詞者名・作曲者名・歌詞・楽譜を覚える。 音楽の約束は、記号・読み方・意味が結びつくようにしておくこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ●授業内で指示。未提出のプリントがあれば提出を。
	③美術	<ul style="list-style-type: none"> 資料集 感じる 表す 美術 P. 172～176 	<ul style="list-style-type: none"> ●授業で解説した部分を覚えましょう。 ●実技問題 「未来のクリスマス」 どんどん変わっていく世の中、クリスマスはどのように変わっていくのでしょうか。いつの未来でもかまいません。想像力を働かせて、今とは違う未来のクリスマスの絵を描いてください。色鉛筆を忘れずに！ 	<ul style="list-style-type: none"> ●テストの日に色鉛筆を忘れないようにしましょう。 ●資料集を、テスト後最初の授業で持ってくること。
11月17日(金)	①数学	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P120～P159 まで(相似の利用 p153-155 は除く) 数学の友 P82～P105、p145 (p100～101 は除く) Lプリント 1枚 L6 練習プリント①～④ 第3回岡学対策R4年度過去問プリント 	<ul style="list-style-type: none"> ●三角形の相似条件3つを正確に覚えておくこと。 ●線分の比や中点連結定理を使って、長さを求めることができるようにしておくこと。 ●証明問題1問、応用問題は岡学の過去問から出します。 ●数友、プリント類は解き直しをしっかりとすること 	<ul style="list-style-type: none"> ●数友 ●L6プリント ●練習プリント①～④ ●第3回岡学対策R4年度過去問プリント ◆数学科係がテスト終了後に名簿順に集め、教室の後ろのロッカーの上に提出する。
	②社会	<p><公民></p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P75～P126 社会演習 No3, No4 公民の学習 P22～P45 <p><地理・歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> 中間テスト対策プリント 7～11 マイペース No23, P114～P119 	<p><公民></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教科書太字は漢字指定あり。 ●社会演習や公民の学習を繰り返し学習するとよい。 <p><地理・歴史></p> <ul style="list-style-type: none"> ●中間テスト対策プリントとマイペースから、同じ問題を20点分出題する。 	<p>ノート(ファイル)</p> <p>社会演習 No3・4</p> <p>公民の学習 P22～P45</p> <p>※社会科係がテスト終了後に回収。名簿順にして教室後方ロッカーの上に提出する。</p>

	③保健体育	<p><保健分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健編5章「健康な生活と病気の予防」 ・中学校保健体育 P131～P148 ・ノートP10～P23 <p><実技分野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育ノート ・ 剣道 P68～P69 ・ バスケット P50～51 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校演技『常磐のみどりと共に』 ・今年度のテーマ・目標等について <p><スポーツ時事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月から11月上旬までの、スポーツイベントや大会等の選手の成績などを中心に数問出題 	<ul style="list-style-type: none"> ●保健分野については、保健体育ノートの「要点のまとめ」「まとめのテスト」を中心に出题する。 ●授業中に学習したことを中心に復習すること。 ●実技については、授業で学習したことを中心に出题する。 ●スポーツ時事問題について、7月から11月中旬までの出来事を調べておくこと。 ●テスト解答の語句や記述部分については、教科書や保健体育ノートに記載のある解答を基準とするので、語句や記述内容については正確に覚えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆保健体育ノート ※テスト範囲の部分に記入もれ添削もれの無いように確認をすること。 ※テスト終了のその日の内に、名簿順に並べて教室の後ろのロッカーの上に提出すること。
--	-------	--	---	---

11月20日(月)	①理科	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 P172～P223 まで ・学習サポートP69 まで ・理科演習 14 まで ・MP②③、P118～P121、P124、P125 	<ul style="list-style-type: none"> ●提出物を理解するように取り組むこと。 ●MPからも出題するので、宿題で分からないところがあれば、もう一度確認しておく。 ●実力問題として、令和4年度第3回岡学から類似問題を出します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習サポートP69 まで ●ノート ※理科係がテスト終了後に回収する。名簿順にして理科室の机の上に提出する。
	②英語	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P48～P67 (P73の本文は除く) ・エイゴラボ P68～P90 ・でるでるプリント ・振興会プリント ・MP P114～P119 ・実力問題 	<ul style="list-style-type: none"> ●間接疑問文、動詞+人+what など、の文を理解し、書けるようにしておく。 ●現在分詞、過去分詞を用いた文を正しく理解し、書けるようにしておく。 ●太字の単語や、連語をしっかりと覚えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●エイゴラボ(～P90) ●Aノート ※上の2つは14日に提出 ●Bノート(7P以上) ※Bノートは20日に提出
	③技家	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 P. 3 4, 3 5 ・つくる生活技術 P. 7 ・「キーホルダー」製作の手びき ・1学期期末テスト ・1学期にPC室で行った作業内容や、キーホルダー製作に使用する工具名などからも出題をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ノートをまとめ直しながら、しっかりと復習しておくこと。 ●1学期のテスト問題からも、出題をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つくる生活技術教科係が集めて技術室へ
		<p><教科書></p> <p>P108～113</p> <p><つくる生活技術></p> <p>P47～49</p> <p>※1学期の調理実習からも出題をします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書を中心に勉強すること。 ●ネームバンドの製作からは出題しません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つくる生活技術(P86のノートになっているページに、ネームバンドの製作のふりかえりを書くこと。) ☆テスト終了後、教科係が名簿順に集めて家庭科室へ

・テスト週間中、学年みんなで「勉強しよう!!」という雰囲気をつくる。
・苦手な科目やわからないところを担当の先生に質問したり、仲間と教え合いたいする。
・このテストに全てをかけるつもりで、全力で頑張りましょう。